

傳田 精一 経歴

- 1954年4月 信州大学工学部卒業
- 1954年4月 通産省工業技術院電気試験所入所主任研究官
- 1959年5月 電子通信学会稲田賞受賞
- 1960年1月 日本初の集積回路開発
- 1964年5月 東北大学工学博士
- 1964年4月 米国カリフォルニア工科大学研究員
- 1969年7月 サンケン電気株式会社開発部長
- 1977年10月 全国発明表彰経団連会長賞受賞
- 1979年5月 日本初の高出力ハイブリッド IC 発表
- 1980年4月 第1回 ISHM 国際 Symposium 組織委員長
- 1981年4月 サンケン電気常務取締役
- 1983年6月 米国サンケン株式会社社長
- 1985年10月 小西六写真工業株式会社機電センター長
- 1986年6月 コニカ株式会社(社名変更)常務取締役
- 1987年10月 米国 IMAPS Symposium Japanese Session Chairman
- 1989年3月 Konica Technology USA 取締役会長
- 1992年4月 コニカ株式会社常任顧問
- 1992年9月 東京工芸大学講師
- 1994年5月 CQ 出版株式会社常任顧問
- 1994年5月 米国 ISHM 学会 Technical achievement Award 受賞
- 1995年4月 CQ 出版社エレクトロニクスセミナー校長
- 1995年9月 エレクトロニクス実装技術協会副会長
- 1996年4月 雇用促進事業団 高度職業能力開発促進センター, 運営協議会委員
- 1997年4月 IEMT/IMC 国際 Symposium 組織委員長
- 1998年4月 信州大学共同開発センター客員教授
- 1998年4月 (社)エレクトロニクス実装学会 IMAPS Japan President
- 1998年10月 米国 IMAPS 学会 Fellow
- 1998年6月 長野県工科短期大学学校教育研究振興会, 半導体・実装技術研究会を主宰,
5回/年開催, 2007年まで継続
- 1998年7月 日本 - シンガポール共同実装シンポジウム日本側代表
- 1999年4月 信州大学工学部講師
- 1999年4月 長野県工科短期大学校客員教授
- 1999年10月 日本 - 韓国共同実装シンポジウム日本側代表, 2005年まで継続
- 2000年5月 CQ 出版社顧問
- 2001年7月 (社)エレクトロニクス実装学会功績賞受賞
- 2002年5月 (社)エレクトロニクス実装学会名誉顧問
- 2004年4月-2006年4月 IMAPS Asia President

2005年9月 IMAPS International Award 受賞

2005年9月 エレクトロニクス実装技術研究会 (EPTA) 発足, 代表

2007年4月 工科短大実装研究会を長野実装フォーラムとして発足, 代表理事

2007年4月 IMAPS Korea 技術功労賞受賞

現職

エレクトロニクス実装学会名誉顧問

長野県工科短期大学校客員教授

IMAPS USA フェロー

米国 IEEE (電気電子学会) ライフメンバー

エレクトロニクス実装技術研究会 (EPTA) 代表

長野実装フォーラム代表理事

エレクトロニクス実装学会 IMAPS Japan 委員会委員